



宇都宮 ゆり 区政レポート

ご相談はお気軽に 電話 090-1406-7995 メール yuri-utsunomiya@kyoukita.jp

令和7年度(2025年度) 北区予算案 一般会計1814億円、各種事業が発表されました

北区の令和7年度当初予算案では、一般会計の予算総額が「実質的に最大の予算規模」1917億円余(前年比103億円の増額)が示されました。

歳入の特別区税が前年比31億円の増額、地方消費税交付金は11億円増、特別区交付金は42億円増と主要財源で約80億円もの増収となっています。



約80億円を積み立てへ

区民の税金は、くらし・

営業 最優先に活用を

こうした中、北区は年度末補正予算で51億円を追加で積み増し、さらに新年度予算でも30億円と合計で80億円を新庁舎整備やまちづくりなどの特定目的基金に積み増す計画です。

党区議団は物価高騰が続く中、くらしは疲弊し、中小業者は苦境に立たされています。税金は、くらし・営業の支援にこそ最優先で充てるよう本会議質問、続く予算委員会で委員として見直しを求めています。(宇都宮ゆり)

財政調整基金は 過去最大228億円に

とりわけ財調整基金(使い道が定められていない基金)は、前回の補正までに約75億円を取り崩す予定が25億円ですみ、結果的に50億円が増収に。

今年度末の財政調整基金残高は、過去最高の228億円に積み上がる見通しです。

北区の基金積み立て計画

年度末補正予算 **49.6億円**



新年度予算 **30億円**



新年度予算案で、区民要望が実現した事業の一部紹介

- ◆**高齢者の補聴器購入費用助成の予算大幅増 3900万円**
(住民税非課税世帯、均等割のみ課税者へ助成額7万円)
- ◆**通所型短期集中予防サービスの拡充 3600万円**
(現行のリハビリ専門職の他、接骨院など少人数型も実施)
- ◆**食を通じた高齢者の居場所づくり 1600万円**
(地域で高齢者の会食、講座、交流を確保する団体へ補助)
- ◆**身体障がい者入浴介助事業 2500万円**
(重度身体障がい者の夏季7月～9月は計6回分を追加利用)
- ◆**障がい時児の放課後デイサービス1ヵ所新設や9500万円
ニーズ調査**
- ◆**児童手当の増額・対象拡大(国の施策) 15億円**
- ◆**妊婦のための支援給付 2億8000万円**
(妊娠時5万・出産時5万円を給付)
- ◆**ファミリーサポート利用料の一部助成 100万円**
(ひとり親家庭や育児・介護のダブルケアをしている世帯は利用料半額)
- ◆**不登校児童・生徒への支援 3600万円**
(校内別室指導拡充や大学と連携し新たな学びの場を開設)
- ◆**子ども食堂など子どもの居場所づくりへ支援 1000万円**
- ◆**区独自の奨学金返済支援給付事業を準備 25万円**
(令和8年度から対象者に5年間で最大100万円を給付予定)
- ◆**学力パワーアップ拡充 2億円**
(小1～3年全校に教育補助を1名配置)
- ◆**20%プレミアム付き区内共通商品券発行支援 1億円**
(デジタル商品券3万口7月申込み開始予定、紙商品券10月販売予定)
- ◆**個店支援・空き店舗活用による担い手の育成 2000万円**
(家賃補助の拡充、店舗改修費補助を新設、専門家による経営支援など)
- ◆**私道防犯灯改修費 3億円**
(町会・自治会申請の防犯灯の新設・改修費を区で負担、LED化を推進)
- ◆**魅力ある公園整備(遊具の更新、トイレのリフォーム、建替え) 2億円**
- ◆**セーフティネット住宅の戸数増 700万円**
(月4万円の補助を行う住宅12戸、継続6戸+新規6戸 家主へ支援)

2月9日、王子地区避難所開設訓練に参加しました。避難所開設について座学や運営のシミュレーションを参加者同士が話し合いながらすすめる内容で、地域の顔の見える関係づくりの第一歩になると感じました。日頃の防災の備えに取り組みます。



2月18日に北区立特別支援学級卒業生を送る会が北とぴあで開催されました。今年は小学6年生38人、中学3年生40人が卒業になります。会場には子ども達の個性豊かな工夫を凝らした作品が展示されていました。

